

令和6年度第2回教科用図書南那珂採択地区協議会

■ 日時：令和6年7月12日（金） 午前9時～午後4時30分

■ 会場：南郷ハートフルセンター 文化会館（学習室）

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
国語 書写	部長	1 調査研究の報告
		2 質疑応答
	委員	Q 光村図書の教科書だけがページ数が上にあるが理由はあるのか。
	部長	A 解説を見たときに、その理由までは書いていなかった。
	委員	Q 1年間の授業の中で間に合わないからこの部分は飛ばそうというようなことはあるのか。
	部長	A 飛ばすということはない。
	委員	Q 全ての発行者のQRコードについて伺う。
	部長	A どの発行者も工夫を凝らした内容となっている。
	委員	Q 教科書の量とQRコードを合わせたら時間が足りるのか。
	部長	A QRコードは、基本的なことを学習したい生徒にとっては、家庭でも学習できるものとなっている。
		3 協議
	委員	○ どの教科書会社も甲乙付けがたい。
	委員	○ 二次元バーコードはどの会社にもついており、もう当たり前になっている。
	委員	○ 教科書の選択はいかに子どもの興味・関心を引くかが大切である。
	委員	○ 国語と書写の会社が違うことについては問題はない。
	委員	○ 国語の教科書はボリュームがすごく多いように思える。
	委員	○ 各発行者とも鮮明なイラストや写真などを多く掲載している。
	会長	<b>【選定】</b> ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 国語：東書1名、教出2名、光村3名 □ 書写：教出2名、光村4名 ○ 多数決の結果、国語は「光村」、書写は「光村」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
地理 地図	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答 Q 地域という観点から、日本文教出版には宮崎県日南市を扱っているページがあるが、他の教科書で宮崎県を取り扱っている発行者はあるか。
	部長	A 東京書籍で言えば新燃岳の噴火について取り上げている。また、プロ野球のキャンプについても取り上げている。教育出版では宮崎地頭鶏、帝国書院ではプロ野球のキャンプのことについて書かれている。
	委員	3 協議 ○ 日本文教出版には日南のことが結構取り上げられており、子どもたちに読んでほしいと思う。
	委員	○ 地図は世界の統計を見比べると会社によって使用されている年代が違っている。
	委員	○ ウクライナのキーウについて、古い呼称のキエフも記されている。
	委員 委員	○ 見えにくいページもある。ユニバーサルデザインを意識した教科書作りも大切である。 ○ SDGsについても、いろいろなところで触れられている。 ○ 竹島や知床半島について、不正に占拠されているというような表記があるが、国の検定を通っているため、きちんと認識させたいというところで表示されているのだと思う。ニュースになることもあるので、子どもたちに関心をもたせるという意味でもはっきりと書かれているのだと思う。
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 地理：東書2名、帝国1名、日文3名 □ 地図：東書1名、帝国5名 ○ 多数決の結果、地理は「日文」地図は「帝国」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
歴史	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	部長	Q 社会科として地理歴史公民を系統的に見たとき、違いみたいなものはあるのか。
	委員	A 歴史分野しか見ていないので全体の系統についてはお答えできないが、歴史については、説明させていただいた。
	部長	Q 令和書籍の著者は竹田氏で、テレビによく出る人だが、教科書は昔からあるのか最近のものなのか。
	委員	A 最近のものである。
	部長	Q 宮崎県に関する内容はあるか。
	委員	A 全ての発行者が、小村寿太郎や伊東マンショなど、宮崎県出身の人物を取り扱っている。神話との関連を記載した出版社も多い。
	部長	3 協議
	委員	○ 令和書籍は書物のように感じる。読み物としては面白そうである。
委員	○ 社会科という枠組みで見たときに、地理、歴史、公民の系統が大切だと考える。同じ教科書の方がまとまるのかと考えたがどうか。	
委員	○ 社会科は地歴公民という3教科というような考え方である。教科書会社が変わっても学習指導要領に準拠しているため、問題ないと考える。	
	会長	<p>【選定】</p> <p>○ 6名の協議委員による多数決を行う。</p> <p>□ 歴史：一回目 東書2名、帝国2名、日文1名、自由1名 二回目 東書4名、帝国2名</p> <p>規約により、最多数を得た2種類の教科用図書による多数決</p> <p>○ 歴史は「東書」を選定する。</p>

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
公民	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	部長	Q 18歳成人についてはどのように押さえているのか。
	委員	A 主権者教育という観点で見たときに、各教科書会社は「18歳に選挙権が引き下げられた」との記述がある。
	部長	Q 主権者教育についての内容はその程度か。
	委員	A その程度である。
	委員	3 協議
	委員	○ 主権者教育については、選挙・政治に興味をもち、そこへ向けて何を学ばなければいけないのかということが盛り込まれていることが大切である。
委員	○ 変化する世の中において、メディアリテラシーについて触れていることが大切である。	
委員	○ 日本文教出版、教育出版、東京書籍には單元ごとにQRコードがついている。教科書プラス資料ということで、QRコードは大切であると考える。	
委員	○ 東京書籍が「18歳のステップ」ということでいろいろ入れており、意識しているのかと考える。「契約と支払いのあれこれ」という内容で金融教育にも力を入れているのかとも考える。	
委員	○ 電子マネー決済についても「18歳のステップ」において触れられている。	
委員	○ 契約についても触れられており、子どもにとってわかりやすいと感じた。	
	会長	<b>【選定】</b> ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 公民：東書5名、日文1名 ○ 多数決の結果、公民は「東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
数学	部長	1 調査研究の報告
		2 質疑応答
	委員	Q 教科書の後ろにある付録は全ての学年にあるのか。
	部長	A どの学年にも付録は付いている。
	委員	Q 授業において付録は活用されているのか。
	部長	A 活用されている。具体物を使って操作的に活動すると理解が深まるという生徒も多数おり、積極的に活用されている。
	委員	Q 教科書の最初の方に、「数学を学ぶには」「勉強の仕方」などが書いてあるが、数学の先生は必ずここを使うのか。
	部長	A そこに書いてあるのは「数学に共通する学び方」や「教科書の特徴」について書かれている。まずはそこを押さえて、効果的に教科書を使いながら、学習を進める取組をしている。
	委員	Q 東京書籍はたくさん QR コードがついている。これは何の QR コードなのか。
	部長	A 内容については、解答や解説が含まれる。もしくは図形においては二次元的にはつかみにくいものも三次元的にシミュレーションで見せたりするコンテンツも含まれている。
	3 協議	
委員	○ 東京書籍の最後にある小学校を振り返るといいよがとても良い。学習していることが難しかったり苦手だったりするときにこのドリルをすると振り返ることができるため、苦手意識を克服できたりするのかもしれないと考える。	
委員	○ 実際に社会の中でどう数学が使われているかについて、各出版社において必要に応じて設定されている。数学が身近なところに課題として存在していることを理解させるために用いられている。	
委員	○ 教科書の作りが非常に丁寧で、多様な学びに対応できるようになっている。色の使い方であるとかキャラクターの使い方など、様々なところに工夫が見られる。	
	【選定】	
会長	○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 数学：東書1名、大日本1名、啓林館4名 ○ 多数決の結果、数学は「啓林館」を選定する。	

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
理科	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	委員	Q 教科書のタイトルについて科学、理科の世界、新しい科学、サイエンスなどバラバラだが、ルールなどあるのか。
	部長	A 高校に行くと物理、化学、生物、地学などがあるが、中学校においては特にルールはない。啓林館は教科書の後ろの方で化学変化と原子分子についても触れている。教科書会社によっては1年から3年の全ての物化生地の順番が統一されるような流れで作っている出版会社もあったが、そうでない出版社もあった。順番制はない。
	委員	Q 大日本図書は火やはさみ、電気などを扱うときの注意点が書かれている。他の教科書はどうか。
	部長	A 実験場の注意点は、やはり事故や安全配慮がなされている。各会社適切な配慮の下、示されている。
	委員	Q 啓林館が先生たちと生徒が共有できるようなICTの使い方があったと思う。他の教科書はどうか。
	部長	A ICTについては各社とも工夫を重ねており、GIGA スクール構想の一人一台のタブレットの活用を意識して作られている。南那珂地区は博物館や科学館もないため、Web 図鑑などの疑似体験は非常に有用であると考え。各社ともそういう部分を意識して作っている。
	委員	3 協議
	委員	○ 啓林館の学ぶ前にトライ、学んだ後にリトライがおもしろいと思った。
委員	○ 啓林館は身近なものが出てきて分かり易い。使いやすさも感じた。	
委員	○ QR コードについて、学校に来られない子や夏休みの学習などにも使えるから、QR コードについてもしっかりと見て判断したいと思った。	
会長	<b>【選定】</b> ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 <input type="checkbox"/> 理科：啓林館6名 ○ 多数決の結果、理科は「啓林館」を選定する。	

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
音楽 (一般) ・ (器楽)	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	部長	Q 和楽器について、三味線もしているのか。
	委員	A 全ての学校を調べたわけではないが、ほとんどの学校はできていないと思う。
	部長	Q 教科書に出てくる楽器は全て体験するのか。学校に楽器がない場合はどうするのか。
	委員	A 全ての楽器をしなければならぬということではない。学校の実態や規模によっても異なり、教科担任の先生が選択をして実施する。学校にない楽器を体験させたい場合は、例えば和太鼓の演奏などは他校から借用して行う。
	部長	Q 教育出版はQRコードが1つしかない。使いやすさはどうか。
	委員	A その1つのQRコードから様々なページを見ることができるようになっている。
	部長	Q 教育出版は歌唱、鑑賞曲が多いような気がするが、扱っている曲数についてはどうか。
	委員	A 正確には数えていないが、曲数だけを見れば大きくは違わないと思う。目次にはコメントや話し合ってみようなど様々な項目が入っているため、表記の仕方の問題だと思う。
	部長	Q 教育出版は、コンピュータで曲を作る内容がある。これは必修か。
委員	A 必修ではない。創作活動の一例として扱われている。	
部長	3 協議	
委員	○ 教育出版のコンピュータで音楽を奏でるとするのは面白いと感じた。	
委員	○ 2社とも文字が見やすく、読みやすい文字になっている。	
部長	【選定】	
委員	○ 6名の協議委員による多数決を行う。	
委員	□ 一般：教出5名、教芸1名	
委員	□ 器楽：教出3名、教芸3名	
委員	○ 多数決の結果、一般は「教出」を選定する。	
委員	○ 器楽は「教出」を選定する。規約により、多数決の結果、可否同数のため、会長が決する。	

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
美術	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長	2 質疑応答 Q 光村図書は資料を別にすることに意味はあるのか。 A 教科書を使い終わっても、その1冊があれば先々も使っていけるようになっている。他の教科書は巻末に入れ込んである。その分、分厚くもなっている。
	委員 部長	Q 巻末の資料等は活用するのか。 A 各発行者とも巻末の資料は充実している。専門の先生が指導できる学校ばかりではないため、多くの資料があれば、それをもとに指導ができる。
	委員	3 協議 ○ 開隆堂が2冊、光村図書が資料がついて3冊、日本文教出版は3冊となっている。代金は国が支払うが、教科書によって値段も違うように感じる。
	委員 委員	○ 開隆堂の表紙はでこぼこしており、質感に工夫が見られる。 ○ 表紙を見てみると、質感もだし、色も鮮やかで工夫されているように感じる。
	委員	○ 光村図書の資料はずっと使える資料である。卒業して教科書がなくなっても、この資料だけでもあるとずっと使えるだろうと思う。
	委員	○ 別冊になっていることで生徒も作品制作をする際、参考にしやすいのではないか。
	委員	○ 大人になった後でも資料を見ながら何か描いてみようや何か作ってみようにつながると思う。
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 美術：光村4名、日文2名 ○ 多数決の結果、美術は「光村」を選定する。



教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
保健 体育	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長  委員 部長  委員 委員  委員 委員	2 質疑応答 Q 学習ノートはあるのか。 A 今回は確認をしていないが、関連する学習内容、教科書と連動したノートは出ている。 Q 生活習慣病はどのように取り扱われているか。 A どの発行者も日常の規則正しい生活が重要だということに触れている。 3 協議 ○ 東京書籍は資料や巻末付録が豊富だと感じる。 ○ 南那珂の特色や児童生徒の支援で必要なところを見てみると、環境や自然災害、二次災害の備え、生活習慣病、肥満と虫歯などがある。どの教科書にも南那珂の特色に合った内容が盛り込まれている。 ○ 南那珂地区は、特に津波に関することを知っておかなければならない。防災について学ぶ意義は大きい。 ○ どの教科書も文字が読みやすく、図表や写真が分かりやすく挿入されているなど工夫されている。
	会長	<b>【選定】</b> ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 保健体育：東書4名、学研2名 ○ 多数決の結果、保健体育は「東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
技術	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長 委員 部長	2 質疑応答 Q プログラム学習は、今は当たり前なのか。 A 情報という分野があるが、その中でプログラムを扱っている。 Q プログラミングも扱うのか。 A プログラミングについても、プログラム学習の中で扱っている。プログラム言語については、テックラボなどあるが、学校によって違う。 Q 東京書籍だけがパイソンやジャバスクリプトなどの言語が出てくるよう見えたが、他の教科書はどうか。 A 必ずこのプログラムを使わなければならないというものはない。ジャバスクリプトなどは高校で学習することとなるため、中学校では紹介程度となる。
	委員 委員 委員 委員	3 協議 ○ 本立てなどを作ることとなるが、時数は足りるのか。 ○ 学校によっては、家庭科と組み合わせて2時間続きで授業を行ったりするなど工夫している。 ○ プログラミングを学ぶことは大切だと考える。 ○ どの教科書も情報モラルについて触れており、ネット社会には必要な学習だと考える。
	会長	<b>【選定】</b> ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 技術：東書3名、教図2名、開隆堂1名 ○ 多数決の結果、技術は「東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
家庭	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	部長	Q 東京書籍と開隆堂はSDGsを扱っているのを見つけたが、教育図書はSDGsについて扱っているか。
	部長	A SDGsについては、1ページにおいて持続可能な社会の構築というタイトルで、17の世界共通の目標として示しており、何ができるのか考えてみようという生徒に考えさせる内容となっている。
	委員	Q 具体的な内容についてはどうか。
	部長	A 「人や国の不平等をなくそう」、「つくる責任、つかう責任」の項目について環境や労働の状況に配慮して衣服を選択するエシカルファッションについてや「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」の項目では児童労働に触れ、フェアトレードの視点から持続可能な貿易について扱っている。
	委員	3 協議
	委員	○ 東京書籍は、巻末に「家庭分野とSDGs」があり、衣服のリフォーム・リメイクや省エネルギー、エシカル消費などを扱っている。
委員	○ 開隆堂は環境に関わることにマークを付けて、持続可能な社会の構築について意識して取り組めるように工夫されていると感じた。	
委員	○ それぞれの発行者で、家庭や地域との関わりが紹介され、実際に自分たちで実践するための手立てが書かれている。	
委員	○ 生徒が実生活の中でやってみようと思えるような工夫が大切だと考える。	
	会長	<b>【選定】</b> ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 <input type="checkbox"/> 家庭：東書5名、教図1名 ○ 多数決の結果、家庭は「東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
英語	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長	2 質疑応答 Q 二次元バーコードは全ての教科書についているか。 A 二次元バーコードはどの教科書会社にもあり、生徒が自分で家庭学習をすることができるようになっている。
	委員 部長	Q 発音も勉強できるのか。 A 発音に限らず、感染症であるとかいろいろな場合において、自宅で自学、自主的な学習ができるようになっている。
	委員 部長	Q 海外向けのラーメンのCMを作ろうというようなページがあったが、どの教科書にもそのような項目があるのか。 A 単元末には、学習した内容を使って表現するプロジェクトがある。各教科書会社によって名前は違うが、どの教科書にもある。英語の4技能5領域は、読む・聞く・書く・話すの4つだが、話すにはやりとりの発表の2種類がある。その発表の活動として、プロジェクト単元が設けられている。捉え方としては、総合的・統合的な活動として、学習した内容をまとめて発表できるように、各教科書によって様々なテーマが設けられている。
	委員  委員 委員	3 協議 ○ どの教科書も巻末資料が多い。30ページから40ページある。生徒がそれぞれ発表したいことが違うとき、この巻末資料が役立つと考える。 ○ 大きさも教科書によって様々である。 ○ どの教科書も家庭学習の支援の仕方に工夫が見られる。特に二次元バーコードは音声や映像が流れるため、家で学習するときに活用できる。
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 英語：開隆堂5名、教出1名 ○ 多数決の結果、英語は「開隆堂」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
道徳	部長	1 調査研究の報告
		2 質疑応答
	委員	Q 性の多様性については、全ての教科書で扱っているか。
	部長	A 全ての教科書で性の多様性について扱っている。
	委員	Q どの教科書にも学びの記録のようなものがある。どのように扱うのか。
	部長	A 学習の中で、子どもたちが書き込んでファイルにとじたり、先生に預けたりする。生徒は自分の考えをまとめたり深めたりでき、また伝える際に伝えやすくしたりする効果がある。
	委員	Q ボリュームについてはどうか。
	部長	A 中身については、いろいろな題材を取り上げており、どの教科書においてもバランス良く、様々な内容を取り扱っている。
		3 協議
	委員	○ 道徳が教科になってしばらく経つが、それにともないボリュームが増えたように思える。
委員	○ 教科となって、それを意識して教科書が作られている。	
委員	○ 学研ではブラックジャックが取り上げられている。漫画が題材となることで親しみやすい。	
委員	○ インスタントヌードルの安藤さんも題材となっており、親しみやすさを感じる。	
委員	○ 題材を含めて、生徒が自分事として捉えられるような工夫がされている。	
会長	<b>【選定】</b> ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 道徳：光村4名、学研2名 ○ 多数決の結果、道徳は「光村」を選定する。	

